

24時間
知らせて
くれる

第9章 インタプリタ言語Rubyで高速開発! DNSやTCP/IPを動かす

世界のサーバから自動取得& LED表示!おもてなし天気予報電子看板

倉田 忠明 Tadaaki Kurata

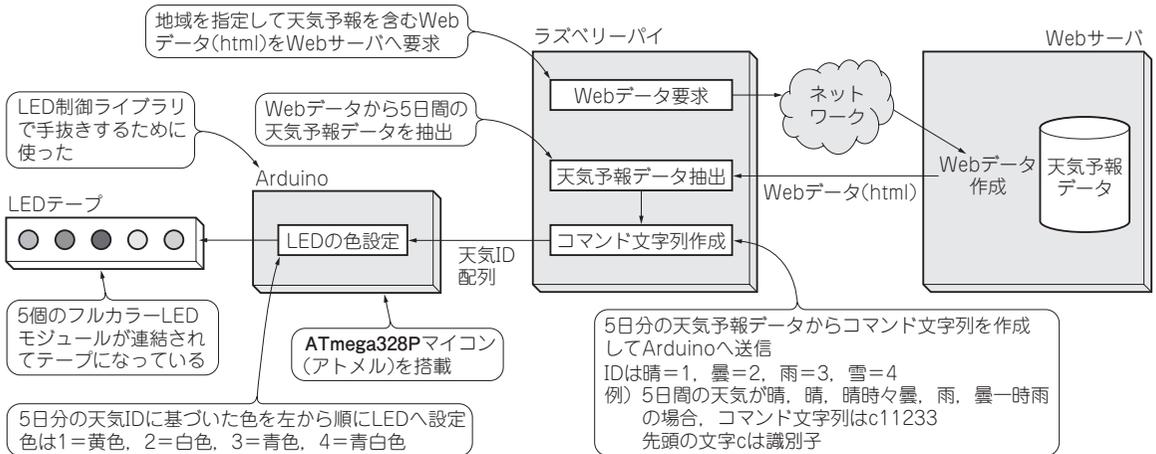
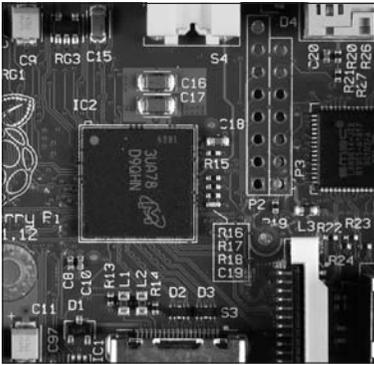


図1 ラズベリーパイがネット上にある天気予報情報をもってきてLEDに表示するMy電子看板を製作

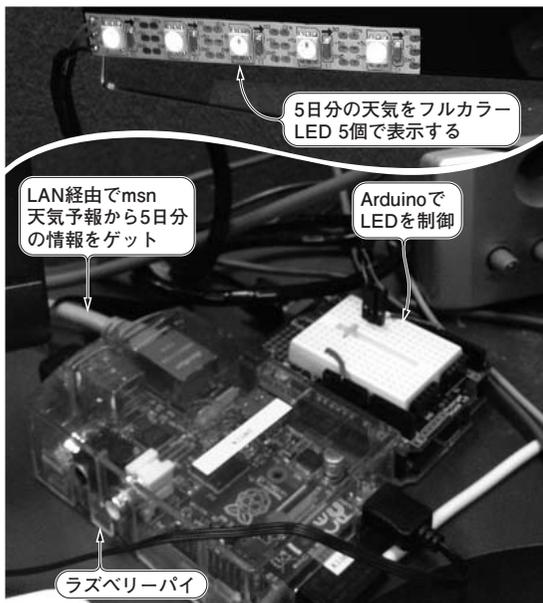


写真1 LEDで5日間の天気予報を表示できた
左端のLEDが直近, 右端のLEDが5日後の天気予報を示す。黄色で晴れ, 白色で曇り, 青色で雨, 青白色で雪を表す

本章では、ラズベリーパイでインターネットの天気予報を取得し、それをテキスト解析してLEDの色で表現するネット接続ガジェットを製作します。

▶700MHzパワーのおかげで少ない記述でインターネット・アプリも実現できる高級言語Rubyを動かせる

インターネットからデータを取得して、あるキーワードをもとにテキスト情報を抽出するようなライブラリが高級インタプリタ言語Rubyには用意されています。これを使えば、1行で複雑な処理が書けてしまい、プログラミングの手間を省くことができます。Rubyを動かすには、普段使っているマイコンではCPUの処理能力やメモリ容量が不足しますが、700MHzのCPUと512MバイトのRAMを搭載しているラズベリーパイなら動かせます。〈編集部〉

こんな装置

- 5日間の天気予報データを収集してLEDで表現する
図1に装置の概要を示します。
インターネット上のmsn天気予報(<http://weather>.)